

匝瑳市を歩く



今回は千葉県匝瑳市にある飯高檀林跡周辺を歩きました。飯高寺（はんこうじ）の南駐車場から出発。

駐車場横の石段を上り苔むし広々とした参道に。

樹齢約350年以上の巨木が鬱蒼と茂り、異空間に迷い込んだかと思わせます。そして飯高檀林跡に。

檀林とは仏教の学問所（現在の仏教大学）です。当時は最高600人の人が学んでいたそうです。「立正大学」発祥の地の案内も出ていました。ここは大河ドラマ「麒麟が来る」や「大奥」などのロケ地としても使われてきたそうです。

次は「天神の森」にある「天神社」に、ここには匝瑳市の見所の巨木「スダジイ」が異様な姿を見せています。朝ドラ「らんまん」が撮影されたとのことでした。オープニングで天狗が腰かけている場面を覚えていますか。このスダジイをバックに記念撮影を行いました。

100段近くある石段を恐る恐る下り「天神の森」



に別れを告げ仙人の道を通り「飯高神社」へ。仙人の道では鶯がなきキジが散歩していて何と

も言えない自然に包まれた感じでゆったりとした気持ちで散歩することができました。

「飯高神社」は社の周り的一面の仙人の彫刻に覆われています。本殿を囲む柵に彫られた24人の親孝行物語（二十四孝）の彫刻は圧巻でした。

石段を下り最後の訪問地「妙福寺」へ向かいしました。ここでは「ゲゲゲの女房」が撮影されたそうです。

石段の上がり降りに頑張った2時間半のウォーキングの後は昼食。地元九十九里の海鮮料理に舌鼓。最後は恒例の蓮沼・道の駅にて地元の農産物を購入して帰路に着きました。

【参加者の感想】

○ 頂いた資料を読み難い匝瑳市の文字の由来「めぐる、みがく、あざやかで美しい」という意味に素敵な文字だなと思い期待し現地に。

歴史ある建造物に加え「らんまん」のオープニングに出ていた大きな木ロケ地も見られました。

○ 初めて参加させていただきました。紫陽花、紅葉の若葉、鶯の谷渡りが間近に聞けて、短い時間でしたが十分満喫できました。階段の上り下りがスリルでしたが、一人も転ばずに済んでホッ。

○ 長い階段を上ぼり、様々な出会いの後、今度は石の階段を一步一步降りて下界につきました。

時空を超えて彷徨っていたような気持ちになりました。安全面にもご配慮いただき、お食事や買い物もでき、楽しい1日を過ごせました。

